aruba
a Hewlett Packard Enterprise company

HPE Aruba リーナ通信

vol. 22

新シリーズ「ClearPassによる安全対策のイロハ」スタート！

皆様、HPE Arubaの重村リーナです。
先週に引き続き、リーナ通信をお届けしております。

いよいよ花粉の季節が到来したようです。

花粉症に苦しむ人は社内にも多く、マスクをつけた男女が
HPE Arubaオフィス内を我が物顔で闊歩しております。
中にはインフルエンザ予防でマスクをつけている人もいるようで、
先日行われた会議では10人中8人がマスクマンというありさま。

確かにウイルスの拡散を防ぐことには効果があるのですが、
相手の表情が読み取れないのが大きな問題でして。
会議で発言した私のコメントですが、その内容が的を射ているのかどうか、
判別できない…
ズレてないですよね？

ま、そういう私もマスクしているんですけど。

話は変わりますが、普段は名古屋に在籍している私の尊敬すべき“パイセン”が
東京に出張するという情報を聞きつけ、強引にあいさつに伺いました。

そう、心優しき我らがパイセン、エンジニアの安原です！

なかなかの爽やかナイスガイだと思いませんか！？
私が安原を知ったのは、昨年発売された
「Aruba無線LAN設定ガイド」がきっかけです。
私も自社製品ながら勉強させてもらっているのがこの本で、
とても分かりやすく設定方法などがまとまっている良著だと思います。

いつもお世話になりっぱなしでせっかくなら2ショットで写真を撮らせてと
お願いし、快く応じていただきました！

本当にいつもありがとうございます。

でも、実際にお会いしたのはまだ3回目。
もっと私を知っていただきたいので、安原の耳に私の活躍が自然に届くよう
日々の仕事に邁進してまいります！

そうそう、写真をよく見たら、安原のポケットにもマスクの名残が…
マスクマン、ここにもいたんですね。

さて、今回からは新シリーズ「認証ソリューション「ClearPass」による安全対策のイロハ」がスタート！
メンバーはいつもの大輔と美咲、そして時々美咲の父、導小紅（ドミニク）が登場します。今回は、実は大輔に転職の話があり、先方からセキュリティ対策について問われていることがあるようです。
無線LANにおけるセキュリティ対策を学ぶ新シリーズ、ぜひお楽しみください！

認証ソリューション「ClearPass」による安全対策のイロハ

HPE Arubaの無線LANソリューションのメリットをお伝えしていく新シリーズ「認証ソリューション「ClearPass」による安全対策のイロハ」の第1回目。

10月に入りいよいよ下期に突入した矢先、大輔に驚きの急展開が。新たな課題を突き付けられた大輔に、美咲からの的確なアドバイスが飛ぶ。
新シリーズへの序章が、今始まります。

大輔（だいすけ）

A市役所に努めているIT推進室の大輔は、20年あまりにわたって有線ネットワークの面倒を見てきたネットワークエンジニア。今回は5階建屋の市役所庁舎で無線LANの展開を担当することに。

美咲（みさき）

大輔と同じIT推進室所属で、入庁2年目の若手である美咲。スマートデバイスをいつも複数台持ち歩く、平成生まれのデジタルネイティブ世代。

美咲くん、おはよう！

おはようございまーす。
あれ？大輔さん、ずいぶん元気ですね。どうしたんですか。

いや、実はね。いろいろ人生の岐路に立たされていてね。
いま向き合っているところなんだ。

まさか転職でも考えているんですか？

ギクッ！
な、なんで、そ、そんなこと、お、思うの？

慌てふためくさまが半端ないですね。図星ですか。

そうなんだ、美咲くんだけには伝えておこうと。

またなんで大輔さんが？何かお誘いがあったんですか。

そうなんだよ！この前相談に乗っていたD＆W社の幹部から、ぜひ情報子会社に来て欲しいってヘッドハンティングされているんだよね。

転職ですか。まあ35歳の大輔さんなら、これがラストチャンスでしょうね。

そうなんだ、でもそこで条件があってさ。今D＆W社全体で標的型攻撃ってのにあっていて、この前も意図せずに情報漏えいが起こりかけたようなんだ。

最近だと大手旅行代理店が大規模な情報漏えい事件を起こしましたし、確か年金機構でも情報漏えい事件がありましたよね。あれって悪意のある内部犯行者ではなく、外部からの標的型攻撃が原因って聞きましたよ。

まさに先方もそういった事件を気にしていてね。
で、何かしら対策したいっていうんだ。その対策が良ければ、そのままプロジェクトリーダーとして転職しないかってさ。

最近はいろんな企業で標的型攻撃に遭っているようですしね。世界的に有名なお菓子メーカーであるD＆W社だけに、早急な対策が必要なんでしょう。
で、何か策はあるんですか？

美咲くんならよく知っているでしょ。
あるわけないじゃない、僕に。

なんで逆ギレするんですか。
まあ、そうだろうと思いましたよ。いい方法がないことはないんですけど。

そうこなくっちゃ！でも、どうすれば？

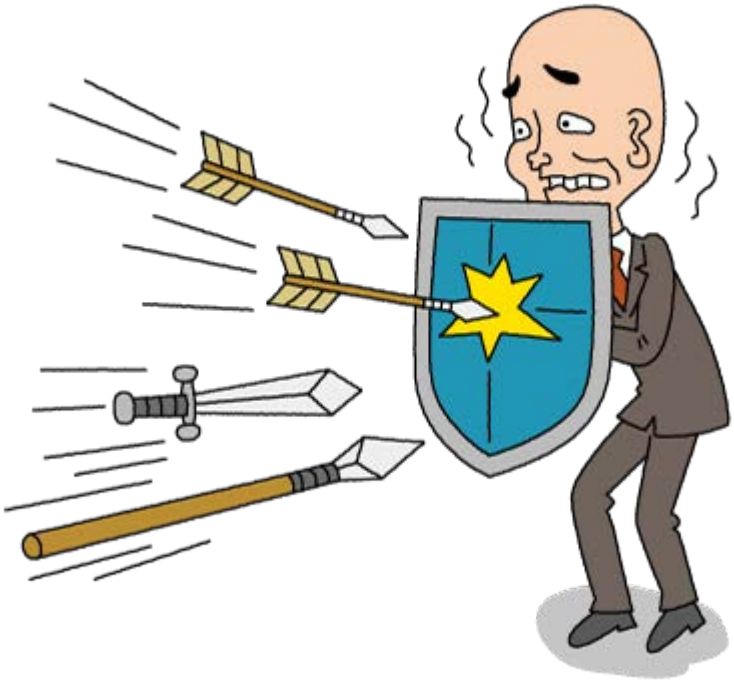
この前相談を受けたとき、D＆W社のインフラにArubaの無線LANをおススメしてましたよね。あのインフラをうまく使うんですよ。

ええっ？無線LANなのに標的型攻撃を防ぐセキュリティ対策になるの？

そうですね。でもまず大前提として「標的型攻撃を防ぐのは難しい」ということを知っておくべきです。

つまり“完全には防げない”ってこと？

そうです。標的型攻撃はいろいろな方法で攻撃対象の企業や団体にアプローチしてきますので、気づかぬうちに不正なファイルをダウンロードさせられて、そのプログラムが社内の情報を抜き取ったりするわけです。
最初から攻撃を仕掛けるのではなく、あくまで正規の方法を装ってくるため、なかなか入口での対応は難しいんです。



じゃあ社内には不正なものが入ってきてしまうわけね。
ではそれを前提に対策しないといけないんだね。
そう考えると、情報を持ち出す出口でそれを捕まえないと。

お、冴えてますね！まさにそこを検知するんです。
最近では単なるファイアウォールではなく、アプリケーションそのものを識別し制御できる「次世代ファイアウォール（FW）」というのが登場しています。
それを使うんです。

じゃあ次世代FWさえあればいいんだ！

そこが難しいんですが、次世代FWはあくまで検知するだけで、実際に通信を遮断したり隔離したりすることが難しい部分も。でも、Arubaのソリューションを使えば、無線LANのAPはもちろん、有線スイッチに対しても制御を行い、怪しい動きがあれば通信を遮断したり隔離したりすることが即座に行えます。
まさに水際で情報漏えいを防ぐことができるというわけです。

じゃあ検知をするための次世代FWと、ネットワークを制御するソリューションが組み合わされば、万一標的型攻撃で感染しても一時的な対処ができるわけね。

そうなんです。ちなみに、ネットワークを制御するのは「ClearPass」というツールで行います。ちょうどD＆W社ではArubaの無線LANを導入してましたよね。であれば、ClearPassを使って有線も無線も制御できますよ。

それはいいこと聞いたなー。ちょうどArubaの無線LANも導入したって聞いてるし、投資したものが無駄にならない。

ほかにも、次世代FWと直接連携するだけでなく、SIEM（Security Information and Event Management）と呼ばれるログ分析のツールと連携すれば、FWをはじめ様々な機器からのログを収集し、標的型攻撃をイベントとして検知、その情報をClearPassが受けて同様にネットワーク制御が行えるようになります。

シーム？
次世代FWだけでも混乱しているのに、また新しいワードを持ってきたね。
シームと連携すると何がうれしいの？

最近IoTが話題になっていますが、あらゆる機器がインターネットに直接つながるIoTの世界が広がると、次世代FWだけでは検知できないイベントも発生するはずです。その際には、様々なログ解析からインシデントが検知できるSIEMと連携できることが強みになるんです。

まあ、将来的にもセキュリティ対策として役立つ、ということでいいわけね？

そうですね。

なるほどね、本当に勉強になるなー。
じゃあ、このネタで人生かけてみようかな。

まあ大輔さんの人生なんで、それはそれでよいのでは。
とにかく元気でやってくださいよ。

あれ、意外とドライだね。
直属の上司が転職すると、悲しいとか、残念とか、そういう気分にならない？

特には。まあようやく風通しもよくなるのかなとは思いますけど。
まあ、縁なんてそうそう切れるもんじゃないですからね。
特に大輔さんには誰かのサポートが必要ですから。

お、それは僕と一緒に転職するって…

いや、大輔さんと同じ会社は嫌ですね、絶対。
で、早々に申し訳ないですが、送別会の日程はすでに決めてありますし、すでに後任の上司も決まっているみたいなので。

え？なんでそんなに段取りいいの？まだ転職するって決めてないのに？

それはね、いろいろとね。まあ私にも情報網がありますから。

いや、それってどこからか情報漏えいしているとしか…
は！？まさか僕に標的型攻撃を仕掛けて…

大輔さん、転職活動の様子をスケジューラに記載しちゃダメでしょ。
「D&W社面談」とか「最終面接」とか。それを見てれば誰でもわかりますよ。

えっ？バレバレ。
じゃあ何で誰も慰留しないの？

いや、それは…まあ…
局長！ちゃんと建前だけでも慰留してくださいよ。

“建前だけ”って、美咲くん、ひどいじゃない…

文責：日本ヒューレット・パッカード ネットワーク事業統括本部 重村リーナマリー
監修：日本ヒューレット・パッカード ネットワーク事業統括本部 天野重敏

aruba
a Hewlett Packard Enterprise company

HPE Aruba リーナ通信

vol. 23

ClearPassが内部情報漏洩対策に？ アクセス制御の極意を学ぶ！

皆様、HPE Arubaの重村リーナです。
先週に引き続き、リーナ通信をお届けしております。

プレミアムフライデーに乗り遅れたクチです。

皆様はプレミアムなひと時を過ごされましたか？
周りを見たうえでの印象ですが、お題目通りにはいかなった方が多いようで。
プレミアムを存分に体感したのは、ほんの一握りかなと。

でも、せっかく就業時間が短いのであれば、明るいうちに行ってみたいところも。
来月はもう少し計画をしっかり立てて行動してみるつもりです。

でも、たぶん計画倒れするんだろうな、と今のうちから予防線を張っておきます。

そうそう、最近リーナ自身がプレミアムな体験をしたのは、
先日国立新美術館で開催されていた、世界的な芸術家で昨年文化勲章も授与された
草間彌生さんの展覧会。

御年80歳を超えてもなお、その創作意欲は衰えることなく、
生命や死、愛などをテーマにさまざまな作品に取り組んでいらっしゃいます。

いやー、水玉（ドット）に圧倒された展覧会でした！！

写真は水玉のステッカーを壁に貼り付けるイベントに参加したときのもの。
草間作品に自分も参加できたような気持ちになれる、素敵な企画でした！

自分も草間さんのような、バイタリティあふれる女性になりたい！

なぜか制作意欲がむくむくと湧き上がっている自分を見るにつけ、
やっぱり草間さんの作品には人に訴えかける何かがあるんだろうなとしみじみ。

うぉっしゃー！これから素敵な作品を制作してみよう！！

なんてことを言っていたら

「明日の提案書、もう出来上がった？」と先輩から。

そうか、作るのはまずはそこからか…

さて、前回からお届けしている「認証ソリューション「ClearPass」による安全対策のイロハ」。転職を決意した大輔ですが、送別会でもため息ばかり。
そんな中で美咲から衝撃の報告が！ 内部からの情報漏洩対策を学びつつ、
新たな章に突入する気配を見せるストーリー展開、ぜひご期待ください！

認証ソリューション「ClearPass」による安全対策のイロハ

HPE Arubaの無線LANソリューションのメリットをお伝えしていく新シリーズ「認証ソリューション「ClearPass」による安全対策のイロハ」の第2回目。

誰からも慰留されず、いよいよ転職を決断した大輔。送別会でもため息ばかりの大輔に、美咲からも驚きの報告が。今週は内部からの情報漏えいを防ぐための方策について美咲がアドバイスします。

大輔（だいすけ）

A市役所に努めているIT推進室の大輔は、20年あまりにわたって有線ネットワークの面倒を見てきたネットワークエンジニア。今回は5階建屋の市役所庁舎で無線LANの展開を担当することに。

美咲（みさき）

大輔と同じIT推進室所属で、入庁2年目の若手である美咲。スマートデバイスをいつも複数台持ち歩く、平成生まれのデジタルネイティブ世代。

導小紅（ドミニク）

美咲の父。ITの知識に長けており、美咲の良きアドバイザーでもある。突然現れ、去っていくという神出鬼没のアメリカン。

は〜、美咲くん。一言いいかな？なんでこんな状況なの？

何がですか？

そうデスよ。何が不満なんデスか？

僕の送別会なのに、なんで美咲くんと導小紅さんだけなの？
局長とかも呼んだんでしょ？

みんなに声はかけたんですけどね。いや、まあ、そういうことですよ。

そういうことって…
トホホ、所詮僕のお役所勤めはそんなもんだったのか。

まア、私と美咲が門出をお祝いしマスよ。飲みまショウよ、今日ハ。

まあ、しょうがない。じゃあとりあえず3人で僕の新たな門出をお祝いしてよ。
で、話は変わるんだけど。

もっとこれまでの人生を反芻して、しっかり反省してくださいよ。
で、なんです？

またねー、言われちゃったんだよね。
あ、すみません。レモンサワー1杯追加で。

また新しいことを提案しないといけないんですか。

そうなんだよね。この前は外部からの標的型攻撃への対策だったけど、最近は内部犯行もよく聞く話なので、社内からの情報持ち出しについても対策を練るようにという話があってね。

某大手通信教育事業者の情報漏えいなんて、派遣社員の人が個人情報を不正転売していたなんて話でしたもんね。事件のインパクトはやっぱり大きいですし。

そうなんだ。D&W社でもECサイトを運営しているので、個人情報は結構持っているみたいなんだよね。だから悪意のある内部犯行者から情報を守りたいらしくて。あ、店員さん、レモンサワー濃いめで追加。

酒のつまみにナル話ではないデスね。

そうね。でもせっかくだから。
まずは社内にある情報がきちんと管理されていることが重要ですね。
情報がどこに格納されていて、その重要度がしっかり定義されていることが大事ということはわかりますよね。

えーと、守る情報が何で、どこにあるのかまずはわからないとどうしようもないと。あ、すみません。レモンサワーもう一杯。

そうですね。でそれがきちんと整理した時点で、誰がどの情報にアクセスできるのかという情報管理のポリシーを策定すると。

ふむふむ。仕事をする上で自分なりのポリシーはあるんだけど。

それは興味がないので大丈夫です。
で、ポリシーが策定できれば、あとは簡単ですよ。
アクセスポイント（AP）の識別子であるSSIDをそれぞれ社内用とゲスト用に振り分け、それぞれアクセスしてきた役割（ロール）に応じてアクセスできるポリシーを設定しておけばいいわけです。

でも、D＆W社はグローバルに数万人規模の会社なので、全員のアカウントを登録するだけでも大変そう。そういうの苦手なんだよなー。
あ、すみません。レモンサワーまた追加で。

すでに業務システムは入っているわけですし、おそらくActive Directory（AD）などのディレクトリサービスは展開しているはずです。そこにあるユーザー情報と連携し、そこのポリシーを利用してしまったほうがいいですよ。あとからメンテナンスするときも、AD側の変更がきちんとネットワーク側に反映されますから。

無線LANを経由したアクセスはいいけど、有線LANに接続したデスクトップとかはどうするの？

それもClearPassでコントロールできますから。
無線LANだけに使うイメージの強いClearPassですが、ネットワーク全体のアクセス制御が可能なので、応用範囲も広いんですよ。

それはとても助かるな。いずれにせよ、ロールごとに設定したポリシーを適用すれば、情報に対してアクセス制御を行うことができると。

そうですね。もちろん重要度の高い情報には暗号化などの対策が必要ですし、そもそも必要な情報を端末にダウンロードさせないような制限など、情報漏えいを防ぐための対策はたくさんあります。
それでも、まずはその情報に対する制限をしっかり行うことですね。

やれることはいっぱいあるね。
あ、すみません。レモンサワーお願いします。

ちょっと大輔さん！さっきからお代わりしまくって結構飲んでますよ。
大丈夫です？

初めて酒宴をご一緒しまシタが、結構飲めるんデスね。

みんなに気を使わせずに飲んでもらうために、まずは自分がたくさん飲むというロール（役割）だからさ。あ、串焼きの盛り合わせを追加で。

きれいにまとめようとしてますけど、結果は割り勘負けしたくないということでしょ。それはロールというよりも大輔さんの人生哲学、ポリシーに近い気がします。

うへへ、それは褒めてないよね。

登庁最後の日ぐらいは褒めたかったですけどね。
あ、そうそう、お伝えしてなかったですけど、私も転職するんです。

あ、そう、僕が去った後も市役所を盛り立て…って、ええーー！！？

美咲、伝えテなかったンダね。

そうよ、パパ。まあ別に大輔さんに伝えてもメリットないし。

え、じゃあ、美咲くんの送別会は？

私は先週、盛大にやってもらいましたよ。
大勢の方が送別会に来てくれましたしね。写真見ます？

いや、だ、大丈夫…。とほほ、まあそういう役回り、ロールなんだな…

元気出してくださいよ。私も頑張りますから。
またよろしくお願いしますね。

そうね、頑張るよ。
って、“また”ってどういう意味？

文責：日本ヒューレット・パッカード ネットワーク事業統括本部 重村リーナマリー
監修：日本ヒューレット・パッカード ネットワーク事業統括本部 天野重敏

aruba
a Hewlett Packard Enterprise company

HPE Aruba リーナ通信

vol. 24

妨害電波を出すAPが登場！
テザリングを無効化する技

皆様、HPE Arubaの重村リーナです。
先週に引き続き、リーナ通信をお届けしております。

今週も国立新美術館で開催されていた草間彌生展の続報を。

頻繁ではありませんが、休日には美術館などに足を運ぶ機会もある私。
まあ美術館巡りを趣味といってしまうと各方面からツッコミが来そうなので、
あくまでごくまれにという程度にしておきます。

で今回は、これまで訪れた美術館と比べて大きな変化があるなと感じたことが。
そう、それは撮影のルールです。
通常だとカメラやスマホでの撮影はNGだったような。
以前同じ場所で開催されていたダリ展も、確か撮影は禁止されていたはず。

でも今回はこんな感じ。

みんなスマホで撮りまくってるぅ！！

もちろん撮影NGの展示もあったのですが、
多くの展示物は携帯電話およびスマホでの撮影についての許可が出ていました。

これって、まさに

「モバイルファースト」じゃね！？

と心の中で叫ぶ私。

いや、間違いなく口に出していたはず…何人か振り返りましたし。

最近では海外の美術館でも撮影OKのところが増えているようですが、
日本でも増えつつあるのでしょうか。
美術館としてもスマホで撮影してSNSでシェアしてもらえたほうが
宣伝になるでしょうし、興行としてはうまくいくはず。

いやー、時代ですねぇ。

ちなみに、私の母はテンションがあがってしまったのか
一眼レフをおもむろに取り出し、ハアハア言いながら
シャッターを押しまくっていたら

「いや、一眼はダメっす」

と学芸員（いや、マッチョだったので警備員か？）の方からご指摘が。

スマホと一眼の線引きがよくわかりませんが、
能力的にはスマホでもさほど変わらない鮮明なものもが取れるはず。

やっぱりシェアして宣伝できるかどうかがポイントなのでしょうか？

さて、前回からお届けしている
「認証ソリューション「ClearPass」による安全対策のイロハ」。
早速転職先でも頭を抱える大輔、今度は従業員が勝手にインターネットに
アクセスしてしまうテザリング問題です。
モバイルルータやスマートフォンでも簡単にテザリングできる今の時代、
放置してしまうと情報漏えいのリスクが高まることにも。
しかし、テザリングをうまく防ぐ方法なんてあるのか？
妨害電波を使えばと適当に語った大輔のアイデアが、
まさか実現できる技術があったとは！

認証ソリューション「ClearPass」による安全対策のイロハ

HPE Arubaの無線LANソリューションのメリットをお伝えしていく新シリーズ「認証ソリューション「ClearPass」による安全対策のイロハ」の第3回目。

市役所から民間企業に転職をした大輔、ITの手腕を買われて転職しましたが、新たな職場でいつもの大輔節が炸裂するのか。
今回は、多くの企業が頭を悩ませているテザリング対策について紹介します。

大輔（だいすけ）

A市役所のIT推進室から転職して、現在は世界的なお菓子メーカーであるD&W社の情報子会社に転職。ネットワーク統括部のメンバーとしてグローバルなIT基盤の運用管理を担う。実際にはITの知識があまりなく、いつも周囲に頼ってばかりいる。

美咲（みさき）

大輔と同じくA市役所職員から転職した、もと大輔の部下。大輔が所属する情報子会社の親会社にあたる、グローバル本社のD&W社システム企画部に所属。社会人歴はわずか3年ほどだが、平成生まれのデジタルネイティブ世代として、ITの知識は豊富。

～電話で美咲と話す大輔～

大輔さん、新しい会社はどうですか？

いやー、まいったね。新たな船出としては前途多難だよ。

どうしたんです？希望して転職した職場じゃないですか。

お菓子メーカーだから、試供品とか新製品とかオフィスにたくさん置いてあって、食べ放題かと思ってたんだけど。

だって大輔さん、D&W社の情報子会社でしょ？
メーカー本体じゃないじゃないですか。
まあ本社なら多少そういうのもありますけど。

ありますけどって、なんで知ってるの？

あれ、言ってませんでしたっけ？私D&W社に転職したんですよ。

えーっ！！なにそれ！！本社のほうにいるの？

そうですよ。グローバル全体のシステムを統括する部署に転職したんです。

それってつまり、うちの親会社であり、システムの方針を出すところじゃない。
というか、結果として僕の上役ってこと？？

直接の上司ではないですけど、こちらの指示で動いてもらうことになると思います。

た、立場が逆転したってことか？？
だから送別会の時も“またよろしく”なんて言ってたの？

そういう意味でした。
まあもともと立場なんてあってないようなもんだったじゃないですか。

うーん、それはそうなんだけど…
ま、いいか。で、話は変わるんだけど。

その切り替えの早さは大輔さんの取柄ですね。でなんです？

なんか社内でテザリングが横行しているみたいでさ。せっかく無線LANでネットワークを整備したのに、監視されるのを嫌がって自分のスマホやモバイルルーターを持ち込んでインターネットにアクセスしている人が結構いるんだって。

確かに本社のほうでも話題になっていましたよ。
社内ネットワークなら機密情報の持ち出しが検知できますが、テザリングだと検知できないので何とかしたいって。

そうなんだよね。その解決策を来週までに提案しろって言われていて。
でもまあ、僕みたいに経験豊富だといろんな対策が考えられるんだけどさ。

大輔さんが考える策って興味ありますね。例えば？

え、そ、そうだね…
オフィスに入る前に身体検査して、業務中はスマホとかモバイルルーターを取り上げておくとか。

現実的じゃないですねぇ。すべての拠点でやるのは限界がありますし、スマホは個人的な連絡にも使いますから無理ですよ。

うーん、じゃあこういうのは？
妨害電波を出してテザリングできないようにしちゃう！とか。
いやー、さすがにSFみたいなことは無理か…

大輔さん、すごいですね！！その発想、間違ってないですよ！！

え、そうなの？そんなことできるの？

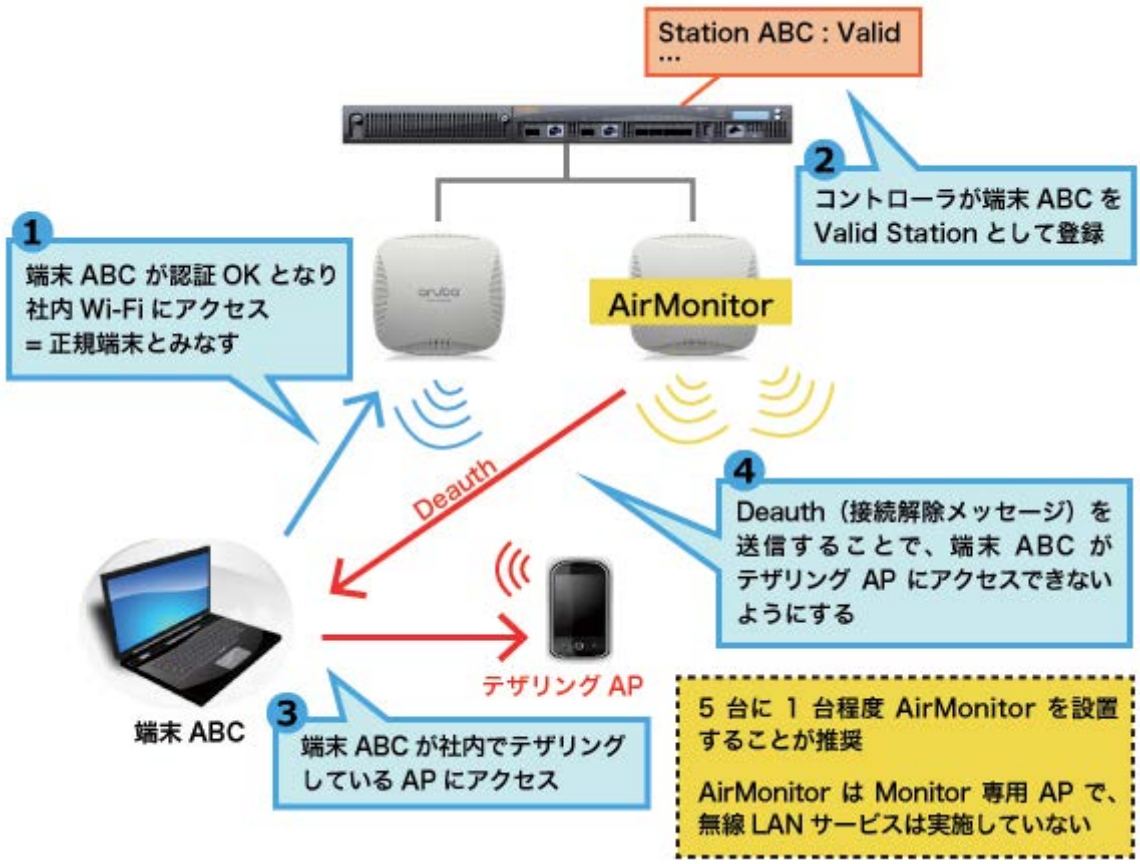
できるんですよ、大輔さん。今導入しているAPを使えば！！

でも、どうやってやるの？

最初にPCなどのデバイスを正規の端末として登録しておき、そのデバイスがテザリングを経由してアクセスしようとすると、その信号をキャッチしてAPから接続解除の信号をそのPCに送りつけるんです。

そんな技術あるの？

AirMonitorっていう機能を使うんです。
そうすれば、社内の情報をテザリング経由で外部に送ることもできなくなります。セキュリティ対策として効果抜群ですよ。ただし、このAirMonitorとしてAPを動かす場合は、通常のAPとしては使えなくなるという点を忘れずに。



でもそれで情報漏えい対策できるのであればいいかも。

社内ネットワークだといろいろ履歴が残るので、テザリングして趣味のサイト見ているような行為も防ぐことができますし。

そんなことわざわざしている人っているの？

いますよ。大輔さんのように“堂々と”社内ネットワークで趣味のサイトを見ている人にはわからないかもしれませんが。

あれ、ばれてた？

大輔さんもIT部門の人なら、それぐらいわかるでしょ？
四六時中監視してるわけではないですけど、ログなどは蓄積しておき、何かあれば確認できるようになっていますから。

じゃあ、なんで僕が趣味のサイトを見ていることが分かったの？

あの〜、会社として業務に関係ないと思われるサイトばかり見ている人がブラックリストとして毎月レポートされるんですよね。
大輔さん、グローバル全体で見てもダントツですよ。

え、本当？そんなことないでしょ〜。

いやいや、転職早々こちらでは話題になっていますよ。大胆な人だねって。
私も「ははは…」ってから笑いしておきましたよ。

大胆だなんて、照れるなぁ。

大胆なわけじゃなくて、ログがとられているという認識をしていないだけでしょ。はあ、先が思いやられる…

※本文内のテザリング防止対策はコントローラーとAPの機能となり、
ClearPassの機能を説明するものではありません。

文責：日本ヒューレット・パッカード ネットワーク事業統括本部 重村リーナマリー
監修：日本ヒューレット・パッカード ネットワーク事業統括本部 天野重敏

aruba
a Hewlett Packard Enterprise company

HPE Aruba リーナ通信

vol. 25

また手作業？
端末証明書の“セルフサービス化計画”を発動

皆様、HPE Arubaの重村リーナです。
先週に引き続き、リーナ通信をお届けしております。

冬らしい遊びをしたい！と思い立ち、友人を訪ねて長野へ出かけました。
せっかくなので、パウダースノーのゲレンデでたっぷり遊ぼうと考えたのです。

スキー自体は小さいころから経験があり、おそらくそこそこ滑ることができます。
でも、今回はあえてスノーボートに挑戦することに！

初めてのテンションで書きましたが、実際には2回目なんですけどね。

スキー経験者だったこともあり、初めてやった前回でも
板の上に立つことはできましたし、木の葉のように左右に振りながら
ゆっくり降りてくことだってできたのです。

なので、まあ大事にはいたるまいと考えていました。

いたるまいと…

えーと、いたりました！！

これ、初心者あるあるの1つ。
リフトからうまく降りることができず、派手に転んでしまうってやつです。

そう、派手にズっこけているのが私です。

や、やってもうたー！！
リフトにいる係員にはにらまれながら注意されるし、
後ろから人が迫ってくる恐怖もあって、結局大慌てする羽目に。
しかも、焦ってはいつくばって逃げる姿は情けないこと間違いなし。

いやー、情けないやら、恥ずかしいやら。

てか、このショット誰が撮ったの！？

（絶対私が転ぶと思ってスマホを準備していたな、A子よ…）

さて、「認証ソリューション「ClearPass」による安全対策のイロハ」も第4回目を数えます。今回は、故障受付を行う大輔のもとに美咲が訪ねてきたところから物語がスタート。セキュリティ対策のため、端末に証明書をインストールする作業に苦労する大輔を見た美咲が、もっと効率化できるアイデアを授けることになります。効率的に証明書をインストールする、その方法とは？

認証ソリューション「ClearPass」による安全対策のイロハ

HPE Arubaの無線LANソリューションのメリットをお伝えしていく新シリーズ「認証ソリューション「ClearPass」による安全対策のイロハ」の第4回目。

セキュリティ強化に向けて電子証明書によって認証を行うためには、当然ながら証明書のインストールが必要。たくさんの修理品を受け付ける大輔もその作業にうんざりしているようで。もっと簡単に行う方法はないのか美咲に相談してみる大輔に、導小紅からアドバイスが！その解決方法はいかに？

大輔（だいすけ）

A市役所のIT推進室から転職して、現在は世界的なお菓子メーカーであるD&W社の情報子会社に転職。ネットワーク統括部のメンバーとしてグローバルなIT基盤の運用管理を担う。実際にはITの知識があまりなく、いつも周囲に頼ってばかりいる。

美咲（みさき）

大輔と同じくA市役所職員から転職した、もと大輔の部下。大輔が所属する情報子会社の親会社にあたる、グローバル本社のD&W社システム企画部に所属。社会人歴はわずか3年ほどだが、平成生まれのデジタルネイティブ世代として、ITの知識は豊富。

導小紅（ドミニク）

美咲の父。ITの知識に長けており、美咲の良きアドバイザーでもある。突然現れ、去っていくという神出鬼没のアメリカン。

大輔さーん。

あれ？美咲さまじゃないですか。どうかされたんですか。

何ですか、その気持ち悪い呼び方。

そりゃー、僕からしたら本社の方ですしね。
私のような下々のものが気軽に名前をお呼びするわけにも…

やめてくださいよ。今までどおりでいいですよ。

あ、そう？じゃあ美咲くんで。
で、今日はうちの会社に何か用事があるの？僕、忙しいんだよね。

忙しいなんて珍しい！転職したばかりなので張り切ってるんですか？

僕が張り切ると思う？
違うんだよ、現場で故障したPCの修理をうちで一括請け負いしているんだけど、グローバル企業なのでその数が膨大でね。その処理に追われているんだよ。

そんなにたくさん戻ってくるんですね。
その都度環境づくりをし直さないといけないわけだ。

そうなんだよ。修理し終わったPCは、いったん社内のネットワークにアクセスできるよう、証明書を入れ込まないといけないからね。その上接続のための環境設定もしないといけないし。そうしないと無線LANに接続できないんだ。

確かにセキュアにアクセスさせるためには、電子証明書での端末認証は有効な手段ですからね。それって、毎回手作業で入れ込んでいるんですか。

ほかに方法を知らないし。結構な数を毎日出荷しないといけなくて、とっても忙しいんだよね。こんなことやるために転職したはずではないんだけど…

何かもっと効率のいい方法がありそうですね。誰かに聞いてみたら…

美咲、呼ンダかい？

わ、びっくりした！またなんでパパが出てくるの？

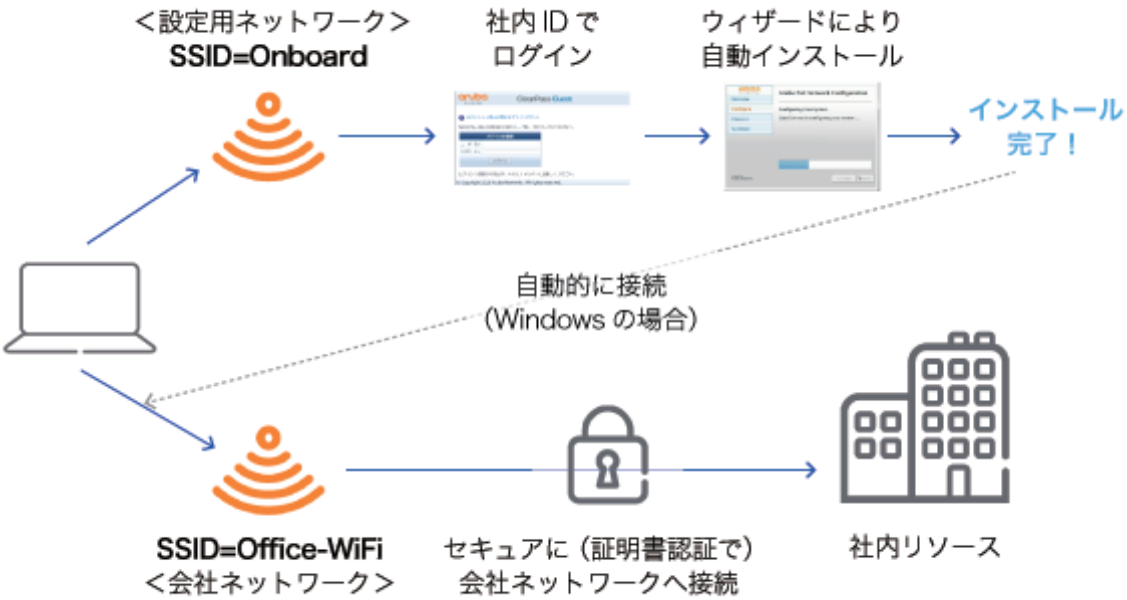
美咲トは以心伝心ってやつデス。実はこちらの仕事も引き受けてマシて。
いろいろなモノの配送をお手伝いシテいるのデスよ。壊れたPCを現場から回収シ、設定が終わったモノを現地に届けるコトもしてイマす。

手広くやってるのね。あ、そうそう、パパなら知っているかも。
端末に証明書を手間なくインストールする方法が知りたいんだけど。

「ClearPass」は使ってみまシタか？便利な機能があるんデスけど。

へ？だってClearPassって認証のための基盤じゃないの？
PCの環境を作るために使えるものではないのでは？

実はオンボードという機能がアッテ、最初に電子証明書をインストールするタメのSSIDを別途用意しておくんデス。そのSSIDにアクセスすレバ、自動的に端末情報を読み取り、必要な証明書をダウンロードしてクレるというわけデス。



でも作業する現場の人は嫌がるんじゃ。

ウィザード画面で数回クリックするだけで、アッという間に証明書がダウンロードできマスよ。悩むレベルのものではありまセンよ。

じゃあ証明書がダウンロードできた後は、通常の社内向けのSSIDで通信できるというわけですね。

オフコース、おっしゃる通りデス。しかも、同時に無線LANを使うタメの環境設定もすべて自動的に行ってくれマスので、セキュアなネットワークアクセスのタメの環境設定は従業員の皆さんに行ってもらえるのデス。

セルフサービスでやってもらえるのね。
大輔さんの仕事がだいぶ楽になりますね！

うぉーっ！！なんてありがたい。こうなると、美咲さまではなくて
“ClearPassさまさま”だな。じゃあ、今度から自分たちでやってもらえるよう、
運用変更を上司に打診しようっと。

あれ？これって大輔さんの手柄になりそうな。

いいじゃない、転職したばかりで実績もないし、
何かアイデアを出さないと上司ににらまれるしね。

まあ大輔さんのレベルがばれますしね。

そうそう、実際は全然知識がないからね…っておい！
そんなことを公の場でいわないでよ。聞こえちゃうじゃない…

いつメッキが剥がれるのか、本社に報告が来ないことを祈っています…

文責：日本ヒューレット・パッカード ネットワーク事業統括本部 重村リーナマリー
監修：日本ヒューレット・パッカード ネットワーク事業統括本部 天野重敏